

2018年度 第2回 7月 有名大本番レベル記述模試地理B 採点基準

1 単答記述問題

- ① 誤字、脱字、漢字間違いは0点。
- ② 漢字で書くべき用語（例：扇状地）をひらがなで書いてある場合は0点。
- ③ 日本の地名（例：茨城県）については漢字で正確に書かれていなければ0点。
- ④ 中国・韓国の地名（例：ペキン（北京））については、漢字・カタカナのいずれかで正しく書かれていれば正解とする。
- ⑤ その他の地名や地理用語について、スロヴェニア⇔スロベニア、パキスタン⇔パーキスタンといったカタカナ表記の通念の範囲内での異体に関しては正解と認める。

2 論述問題

以下の設問別加点基準で加点（その他各問題の主旨に適した解答には、適宜加点。ただし、満点は越えない。）



以下の共通減点要素で減点

共通減点要素

- ① 加点要素に関わる誤字脱字および漢字の間違いは1点減点。
- ② 字数オーバーは0点
- ③ 明らかに文章の構成が誤っている場合、論理が合わない場合などは1点減点。
- ④ 指定語句に下線をつける問題で、下線が引き忘れてある場合は1点減点。

（*減点しなくていい要素，その他の注意）

- ① 加点要素以外で誤った記述があった場合、その部分は0点だが、減点はしない。
- ② 文章が未完のものは減点しない。
- ③ 以下の基準における加点項目は、内容的に整合性が取れていればよく、字句の順序や表現は必ずしも完全に一致していなくてもよい。

3 採点記号

1	<□□□□>	加点ポイント
2	□□□□x	事実に誤認あり
3	□□□□?	文意不明
4	□□✓□□	誤字あり／脱字あり

4 設問別加点要素

- 1) _____部分は必須キーワードであり、この表現がなければ加点しない。その他は同義であれば加点する。
- 2) ○○／△△ は「○○でも△△でも可」を意味する。

1

問1 各2点

i : エ ii : ア iii : イ

問2 各2点

- 1 自然堤防
- 2 後背湿地
- 3 病院
- 4 中央構造線 (メディアンライン/メジアンライン/MTL)
- 5 80 ※「m」の重複 →△1点

問3 2点×2

(a), (c) ※順不同 () の有無は不問

問4 3点 25,000 (m²) , の有無は不問

問5 2点 ア

2

問1 各2点

- 1 緑の革命
- 2 オランダ
- 3 天然ゴム ※「ゴム」△1点
- 4 大陸棚
- 5 減反

問2 2点 ⑥

問3 2点 ウ

問4 3点

パーム油の世界的な需要が増大したため。(19字)

【加点ポイント】

- ①パーム油(解答のどこかで書かれていれば可) →2点
- ②(①や油ヤシについて) 需要や消費が増えた/用途が広い/石鹼・洗剤や食用油などの原料になる →1点

問5 2点 ②

問6 2点 ウ

問7 2点 ウ

問8 2点 エ

3

- 問1 3点 ずれる境界 (すれ違う境界)
問2 2点 サンアンドレアス断層
問3 3点 ヒスパニック
問4 2点 ク
問5 3点 サンベルト
問6 3点 三角州 (デルタ)
問7 3点 F
問8 3点 ム
問9 3点 リ

4

- 問1 各1点
a～c : キ d : ス
- 問2 各2点
e : カナート f : メジャー (国際石油資本 / 石油メジャー / オイルメジャー)
- 問3 1点 ネ
- 問4 各1点
g : へ h : ミ

問5 2点 × 2
世界の金融センターとしての地位の確立, ハブ空港の整備, 観光業の振興, サービス業の発展などから2つ
【加点ポイント】

- ① 金融センター / 金融業 → 2点
② ハブ空港 / 交通のハブ / 国際空港 → 2点
③ 観光業 / 観光地 / リゾート開発 / 高級ホテル → 2点
④ サービス業 → 2点
- } いずれか2つまで

問6 2点 リ

問7 5点
蒸発量が多いうえ, 流入河川から灌漑用水を過度に取水したため。(30字)

- 【加点ポイント】
- ① 流入河川 (アムダリア川 / アム川 / シルダリア川 / シル川) から取水した
流入河川 (アムダリア川 / アム川 / シルダリア川 / シル川) からの流入量が減少した } → 3点
② (①の理由として) 灌漑用水 / 綿花栽培 / カラクーム運河への導水 → 2点

問8 各1点
i : う j : う k : い l : あ m : あ